株式会社菊地秀美堂（印刷・同関連業）

＜第一工場社屋＞

〇本社所在地：東京都江東区
〇事業概要：商業印刷、紙器・美粧箱、
IP商品パッケージ、梱包・出荷
〇常時使用する従業員：83名
（2026年6月時点）
〇現在の売上高： 12.2億円
（2025年12月期）
〇法人番号：6010601001464
〇Web：https://www.k-shubido.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役社長
小林 慎吾

創造― 感動を形に ―

私たちは、印刷・包装・本物証明を基に、
顧客のBPOのブレインパートナーとしてシステムや関連資材を開発・提供し、
IPの価値と感動を形にすることで世界へ届けます。

社員と協力会社が誇りとやりがいを持って成長できる環境を整え、地域の雇用と経済に貢献しながら、2037年に売上高100億円を達成します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2037年に売上高100億円を達成する。2025年の12億円から年平均20.0%で成長する。

① 海外市場向け出荷増に対応する生産能力増強
② 能力増のため90名規模の人材確保・育成
③ 顧客集中リスク回避のための新市場・新製品開発
④ 印刷・梱包に真贋判定と無線通信技術及び情報システムを融合する事業体制の構築
⑤ 関連設備・機器販売の事業化

課題

課題は、以下の点である
①新工場・新ラインの立上げと90名体制の構築
②品質・機密管理の標準化
③主要取引先への顧客集中リスク
④27.5億投資に伴う賃借料・資金負担への対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

① 総額27.5億円を投じ、主要顧客の要請に基づき5ラインの出荷BPOセンターを構築。6年目に本BPO売上8.6億円を確立する。
② 3年目以降、物流・店舗ソリューションのRFIDタグとシステム開発へ展開。
③ SCREEN CODE・NFC・RFIDによるセキュリティパッケージを拡大。

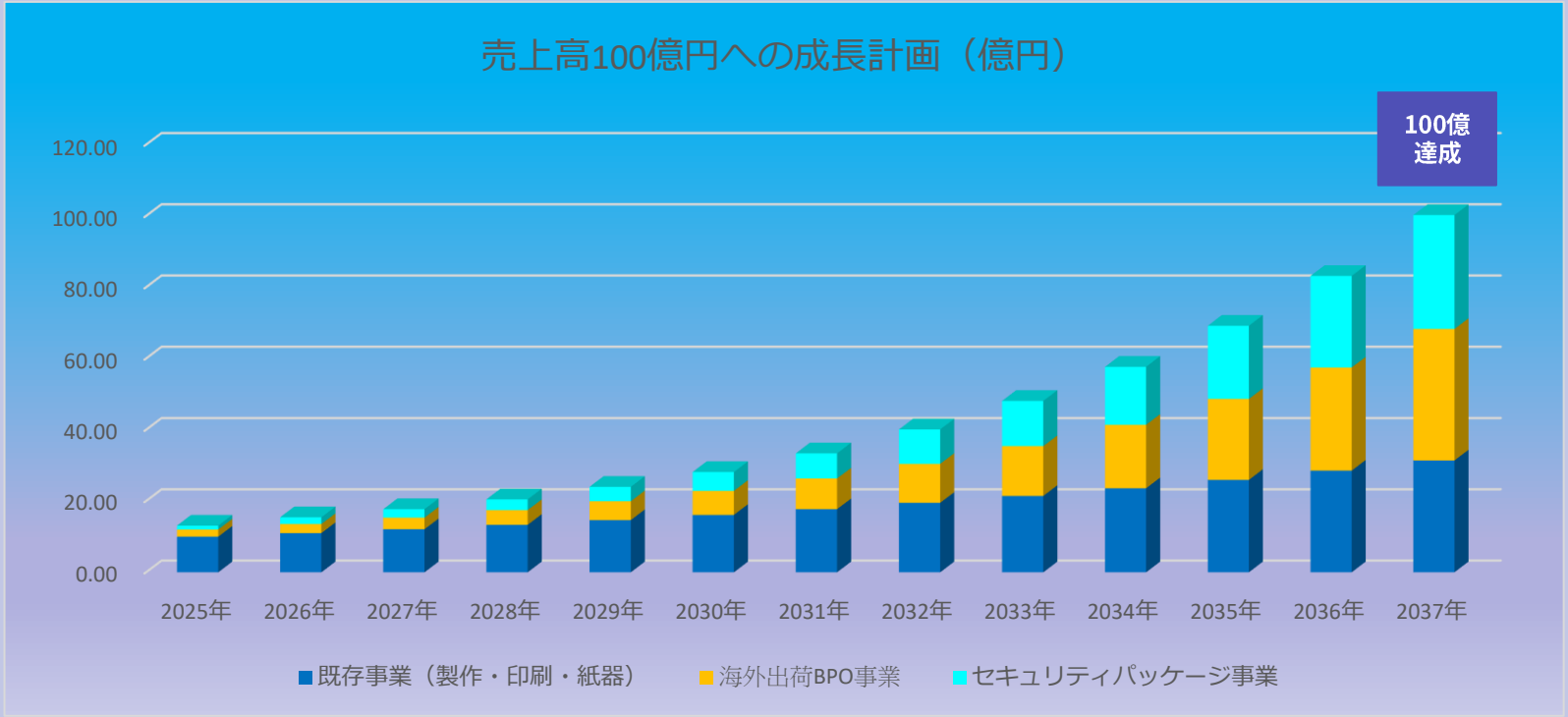
実施体制

小林慎吾を責任者とし、受注・BPO運営を統括。

各部門リーダーが営業、製造・技術連携、制作、印刷を推進する。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

株式会社菊地秀美堂（印刷・同関連業）

売上高100億円実現のロードマップと協力体制

売上高100億円実現のロードマップと協力体制
【第1段階：2026～2031年】BPOセンターを構築、4ラインを段階導入し、主要顧客の海外輸出増に対応。6年目のBPO売上8.6億円、90名体制を目指す。
【第2段階：2032～2037年】主要取引先製品の梱包・出荷で確立した品質・納期・機密管理を「新キャラクター」へ横展開。セキュリティパッケージ、真贋判定・個品管理、他IP向けBPOを成長エンジンとする。
【投資・運営】土地8.5億円、建物14億円、4ライン5億円、総額27.5億円。菊地秀美堂が有償賃借してBPO事業を運営する。